

<道路>

別添2

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
青森県	4	十和田市大沢田	上北郡七戸町荒熊内	5	七戸バイパスの現道であり、現在事業中の七戸バイパスの全線暫定2車線供用(H22年度目標)後に移管が可能と見込んでいる。
青森県	4	東津軽郡平内町中野	青森市浅虫	5	土屋バイパスの現道であり、現在事業中の土屋バイパスの全線暫定2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
青森県	7	青森市浪岡	青森市浪岡	2	浪岡バイパスの現道であり、現在事業中の浪岡バイパス7工区(青森市浪岡下十川～同女鹿沢)の暫定2車線供用(H22年度目標)後に移管が可能と見込んでいる。
岩手県	4	西磐井郡平泉町平泉	西磐井郡平泉町平泉	6	平泉バイパスの現道であり、現道において現在実施中の中尊寺横断歩道橋の撤去が終了し、所定の手続きを終えた段階(平成21年度当初見込み)で、県への移管が可能と見込んでいる。
岩手県	4	奥州市水沢区	奥州市水沢区	8	水沢東バイパスの現道であり、現在事業中の水沢東バイパスの全線暫定2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
岩手県	4	花巻市山の神	花巻市西宮野目	7	花巻東バイパスの現道であり、現道において現在実施中の舗装修繕工事が完了し、所定の手続きを終えた段階(平成21年度当初見込み)で、県への移管が可能と見込んでいる。
岩手県	4	盛岡市玉山区	盛岡市玉山区	6	渋民バイパスの現道であり、現在事業中の渋民バイパスの全線暫定2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
岩手県	4	二戸郡一戸町大字小鳥谷	二戸郡一戸町大字小鳥谷	2	小鳥谷バイパスの現道であり、現道において現在実施中の稲荷橋補修工事が終了し、所定の手続きを終えた段階(平成21年度当初見込み)で、県または町への移管が可能と見込んでいる。
岩手県	45	下閉伊郡岩泉町小本	下閉伊郡岩泉町小本	1	茂師改良の現道であり、一部は町への移管が可能と見込んでいる。また、法面崩落の危険性のため現在通行不可としている区間の町への移管手法について、引き続き町などと検討を進める。
岩手県	46	盛岡市上田	盛岡市上厨川	4	盛岡西バイパスの現道であるが、現在事業中の盛岡西バイパスの起点が他直轄国道に連絡していないため、移管替を含めた調整が必要であり、盛岡西バイパスの全線暫定4車線供用の時点で、移管条件等について検討するものとする。
宮城県	4	栗原市築館	栗原市築館	6	築館バイパスの現道であり、現在事業中の築館バイパスの全線暫定2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
宮城県	4	名取市飯野坂	仙台市境	4	仙台バイパスの現道であり、現在現道で事業中の田高交差点改良事業が完了後に移管が可能と見込んでいる。
宮城県	108	石巻市蛇田	大崎市古川	33	地域高規格道路「石巻新庄道路」供用後に移管が可能と見込んでいる。
宮城県	108	大崎市古川	大崎市古川	5	古川東バイパスの現道であり、現在事業中の古川東バイパスの全線暫定2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
仙台市	4	仙台市太白区(市境)	仙台市青葉区	9	仙台バイパスの現道であり、現在現道で事業中のあすと長町土地区画整理事業地区内の整備、愛宕大橋耐震補強を早期に完了させた後に移管が可能と見込んでいる。なお、広瀬橋交差点改良については別途協議するものとする。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
仙台市	48	仙台市青葉区	仙台市青葉区	8	仙台西道路の現道であり、仙台西道路の橋梁補修等の後に移管が可能と見込んでいる。
山形県	7	鶴岡市本田	鶴岡市大字文下	1	三川バイパスの現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
山形県	13	南陽市鍋田	南陽市赤湯	3	南陽バイパスの現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
山形県	13	南陽市川樋	上山市中山	6	上山バイパスの現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
山形県	47	新庄市大字鳥越	新庄市大字本合海	5	新庄南バイパスの現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
山形県	112	鶴岡市宝田	鶴岡市大字文下	2	鶴岡北改良の現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
山形県	113	南陽市大字竹原	南陽市赤湯	7	赤湯バイパスの現道であり、今後、現道における現在までの補修履歴や移管までの修繕計画、除雪機械等の資機材等の移管などについて協議を行い、合意の整った段階で移管時期を調整していく。
福島県	4	須賀川市大字仁井田	郡山市日和田町	12	郡山バイパスの現道であり、郡山バイパスの地域高規格道路としての整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
福島県	6	いわき市小名浜	いわき市平	18	常磐バイパスの現道であり、常磐バイパス及び現道の4車線化の整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
福島県	6	いわき市四倉町	いわき市久之浜町	5	久之浜バイパスの現道であり、現在事業中の久之浜バイパスの整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
福島県	6	相馬市程田	相馬郡新地町駒ヶ嶺	10	相馬バイパスの現道であり、相馬バイパスの4車線計画・整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
福島県	13	福島市舟場町	福島市南矢野目	5	福島西道路の現道であり、福島西道路から南進する道路の計画・整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
福島県	49	いわき市三和町	いわき市三和町	2	三和トンネルの現道であり、現在事業中の三和トンネルの整備の進捗を踏まえ、今後、移管する方向でさらに調整を進める。
茨城県	4	埼玉県境	栃木県境	8	新4号の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
茨城県	6	取手市小浮気	龍ヶ崎市庄兵衛新田町	3	藤代バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
茨城県	6	かすみがうら市市川	石岡市東大橋	4	千代田石岡バイパスの現道であり、現在事業中の千代田石岡バイパス及び延伸部の美野里バイパス(調査路線)の整備後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
茨城県	6	日立市鹿島町	日立市東滑川町	5	日立バイパスの現道であり、現在調査中の日立バイパス未事業化区間の整備後に移管が可能と見込んでいる。
茨城県	50	筑西市玉戸	筑西市横塚	6	下館バイパスの現道であり、現在事業中の下館バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
茨城県	50	結城市結城	筑西市小川	3	結城バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
茨城県	50	水戸市大塚町	水戸市三の丸	8	水戸バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
茨城県	51	潮来市延方	鹿嶋市清水	7	鹿嶋バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
茨城県	51	水戸市渋井町	水戸市三の丸	3	水戸バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
栃木県	4	茨城県境	宇都宮市平出工業団地	49	新4号の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
栃木県	4	さくら市蒲須坂	矢板市乙畑	4	矢板バイパスの現道であり、現在事業中の矢板バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
群馬県	17	渋川市東町	渋川市上白井	6	鯉沢バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
群馬県	17	前橋市田口町	渋川市半田	4	前橋渋川バイパスの現道であり、現在事業中の前橋渋川バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
群馬県	17	前橋市本町	前橋市田口町	6	上武道路の現道であり、現在事業中の上武道路の整備後に移管が可能と見込んでいる。
埼玉県	4	越谷市下間久里	茨城県境	27	新4号の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
埼玉県	4	草加市新善町	春日部市水角	14	東埼玉道路の現道であり、現在事業中の東埼玉道路(一般部)の整備後に移管が可能と見込んでいる。
埼玉県	17	東京都境	さいたま市境	4	新大宮バイパス現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
埼玉県	17	さいたま市境	鴻巣市箕田	18	上尾道路の現道であり、現在事業中の上尾道路(一般部)の整備後(未事業化区間含む)に移管が可能と見込んでいる。
埼玉県	17	鴻巣市箕田	深谷市西田	32	熊谷バイパス、深谷バイパス現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
埼玉県	17	深谷市岡	群馬県境	12	本庄道路の現道であり、現在事業中の本庄道路の整備後(未事業化区間を含む)に移管が可能と見込んでいる。
さいたま市	17	さいたま市南区(市境)	さいたま市中央区	7	新大宮バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
さいたま市	17	さいたま市中央区	さいたま市大宮区	3	新大宮バイパスの現道であり、現在事業中の現道拡幅事業の与野大宮道路(未事業化区間を含む)の整備後に移管が可能と見込んでいる。
さいたま市	17	さいたま市大宮区	さいたま市北区	5	新大宮バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
さいたま市	17	さいたま市北区	さいたま市北区(市境)	1	上尾道路の現道であり、現在事業中の上尾道路(一般部)の整備後(未事業化区間を含む)に移管が可能と見込んでいる。
千葉県	126	東金市台方	千葉市境	8	千葉東金道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
千葉県	127	館山市北条	木更津市桜井	55	老朽化トンネル、橋梁等の対策が必要であり、条件等については今後調整を進める。
千葉県	409	木更津市中島	袖ヶ浦市神納	4	東京湾アクアライン連絡道の側道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
千葉市	51	千葉市中央区	千葉市若葉区	5	北千葉バイパスの現道であり、早期の移管が可能であると見込んでいるが、北千葉バイパスの起点部である国道16号との交差点において、北千葉バイパスと国道16号下り方面とのアクセスについて調査・整備を推進する。
千葉市	126	千葉市若葉区(市境)	千葉市中央区	17	千葉東金道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
東京都	6	墨田区東向島	葛飾区四ツ木	1	国道6号の支線(新四ツ木橋)であり、管理上の課題を調整した後、早期に移管が可能と見込んでいる。
東京都	15	品川区北品川	品川区北品川	1	国道15号の支線(ハツ山橋)で、管理上の課題を調整した後、早期に移管が可能と見込んでいる。
東京都	16	神奈川県境	八王子市左入町	11	八王子バイパスの現道であり、八王子拡幅(現道拡幅)等、現道部における事業箇所を進捗及び概成区間の取り扱いを調整、及び共同溝や道路情報板等の取り扱いに関する課題を調整した後に移管が可能と見込んでいる。
東京都	17	文京区本郷	埼玉県境	13	新大宮バイパスの現道であり、新大宮バイパスの暫定整備区間における4車線化及び立体交差等の整備状況、現道部における概成区間(拡幅、立体交差等を含む)の取り扱い、及び共同溝や道路情報板等の取り扱いに関する課題を調整した後に移管が可能と見込んでいる。
東京都	20	日野市川辺堀之内	八王子市南浅川	15	日野バイパス・八王子南バイパスの現道であり、未事業化区間を含む日野バイパスの整備及び八王子南バイパスの整備状況を踏まえ、共同溝や道路情報板等の取り扱いに関する課題を調整した後に移管が可能と見込んでいる。
東京都	254	文京区本郷	埼玉県境	15	電線共同溝等現道上の事業進捗及び接続する新大宮バイパスとの関係の整理、及び共同溝や道路情報板等の取り扱いに関する課題を調整した後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
東京都	357	品川区北品川	品川区八潮	3	八潮共同溝の整備状況を踏まえ、管理上の課題を調整した後に移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	1	藤沢市城南	中郡大磯町大磯	13	新湘南バイパスの現道であり、バイパスの現道区間については直轄国道のネットワーク機能を確保する観点からバイパス供用後の移管が適切であるという国土交通省の考え方を踏まえ、現在事業中の新湘南バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	1	藤沢市城南	茅ヶ崎市赤羽根	4	新湘南バイパスの側道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	1	中郡大磯町大磯	小田原市風祭	20	西湘バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	1	小田原市風祭	足柄下郡箱根町湯本	2	小田原箱根道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	16	横須賀市走水	横浜市境	15	横浜横須賀道路の現道であり、現在事業中の横浜横須賀道路の整備が今年度完了予定であるため、早期の移管が可能と見込んでいる。
神奈川県	16	相模原市橋本	東京都境	1	八王子バイパス現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
横浜市	1	横浜市神奈川区	横浜市西区	4	国道1号の支線であり、現在事業中の戸部拡幅(現道拡幅)等の現道上の事業の整備後に移管が可能と見込んでいる。
横浜市	16	横浜市金沢区(市境)	横浜市西区	18	横浜横須賀道路の現道であり、現在事業中の杉田交差点改良の整備及び未整備区間における整備計画の策定後に移管が可能と見込んでいる。
横浜市	16	横浜市西区	横浜市旭区	13	保土ヶ谷バイパスの現道であり、現在事業中の保土ヶ谷共同溝等の整備及び未整備区間における整備計画の策定後に移管が可能と見込んでいる。
川崎市	409	川崎市川崎区	川崎市川崎区	8	高速川崎縦貫線と国道409号の国道15号までの整備及び高速川崎縦貫線の国道15号以西から東名高速までの計画の具体化(東京外かく環状道路との関連を整理)、更に羽田連絡路整備への十分な配慮を踏まえ、今後移管する方向で調整を進めている。
山梨県	20	大月市駒橋町	大月市大月町	3	大月バイパスの現道であり、現在事業中の大月バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
山梨県	52	南巨摩郡鯉沢町栄町	韮崎市本町	19	甲西道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
山梨県	138	富士吉田市上吉田	静岡県境	14	東富士五湖道路の現道であり、現在事業中の須走道路、御殿場バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
山梨県	139	静岡県境	大月市大月町	48	現在事業中の都留バイパスが現道と接続出来ていないため、現道とバイパスの連絡道路の整理がなされた後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	18	上田市国分	上田市上塩尻	7	上田バイパスの現道であり、現在事業中の上田バイパス(未事業化区間を含む)の整備後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県 ・ 政令市	路線 番号	起点	終点	延長 (km)	備考
長野県	18	上田市上塩尻	埴科郡坂城町南条	3	上田坂城バイパスの現道であり、現在事業中の上田坂城バイパス及び接続する坂城更埴バイパス(未事業化区間を含む)の整備後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	18	上水内郡信濃町柏原	上水内郡信濃町野尻	3	野尻バイパスの現道であり、現在事業中の野尻バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	19	長野市篠ノ井小松原	長野市高田	11	長野南バイパスの現道であり、現在事業中の18号長野東バイパスを含め、長野市内の18号、19号のネットワークを整理した後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	20	茅野市木舟	茅野市宮川	3	坂室バイパスの現道であり、現在事業中の坂室バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	20	茅野市宮川	諏訪市四賀	4	諏訪バイパスの現道であり、現在調査中の諏訪バイパス未事業化区間の整備後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	20	諏訪郡下諏訪町富士見町	岡谷市今井	5	下諏訪岡谷バイパスの現道であり、現在事業中の下諏訪岡谷バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
長野県	141	小諸市柏木	小諸市青木	4	国道18号と並行しており、早期の移管が可能と見込んでいる。
新潟県	8	柏崎市東原町	柏崎市鯨波	8	柏崎バイパスの現道であり、現在事業中の柏崎バイパス供用後に移管が可能と見込んでいる。
新潟県	8	糸魚川市間脇	糸魚川市押上	6	糸魚川東バイパスの現道であり、現在事業中の糸魚川東バイパス供用後に移管が可能と見込んでいる。
新潟県	17	南魚沼市浦佐	魚沼市虫野	6	浦佐バイパスの現道であり、現在事業中の浦佐バイパス供用後に移管が可能と見込んでいる。
新潟県	17	南魚沼市竹俣	南魚沼市庄之又	4	六日町バイパスの現道であり、現在事業中の六日町バイパス供用後に移管が可能と見込んでいる。
新潟県	49	東蒲原郡阿賀町津川	東蒲原郡阿賀町黒岩	8	揚川改良の現道であり、現在事業中の揚川改良供用後に移管が可能と見込んでいる。
新潟県	113	村上市坂町	山形県境	26	現在事業中の鷹ノ巣道路の取り扱いを含め、具体的な移管の方法や時期等について引き続き調整を進める。
新潟県	116	柏崎市大字長崎	新潟市境	47	進行中の吉田道路(仮称)計画の取り扱いを含め、具体的な移管の方法や時期等について引き続き調整を進める。
新潟市	116	新潟市西蒲区(市境)	新潟市西区	16	吉田道路(仮称)計画の取り扱いを整理し、新潟県区間とも調整しながら、移管の時期について調整を進める。
富山県	8	下新川郡入善町上野	魚津市江口	12	入善黒部バイパスの現道であり、現在事業中の入善黒部バイパス供用後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県 ・ 政令市	路線 番号	起点	終点	延長 (km)	備考
富山県	41	富山市猪谷 富山市庵谷	富山市片掛 富山市楡原	5	猪谷楡原道路の現道であり、現在事業中の猪谷楡原道路の供用後、交通の転換状況を踏まえた上で、移管が可能と見込んでいる。
富山県	156	砺波市庄川町小牧	高岡市上四屋	29	現在事業中の金屋自歩道事業の完了後、移管が可能と見込んでいる。
石川県	157	白山市乾町	白山市白山町	13	路面・構造物補修など、小規模な補修工事を実施した上で、移管が可能と見込んでいる。
石川県	160	七尾市川原町	富山県境	19	現在事業中の能越自動車道七尾氷見道路全線開通後に移管が可能と見込んでいる。
岐阜県	21	可児郡御嵩町井尻	可児市中恵土	7	可児・御嵩バイパスの現道であり、現在事業中の可児・御嵩バイパス供用後に移管が可能と見込まれ、移管する方向で協議を進めている。
岐阜県	21	不破郡垂井町日守	不破郡関ヶ原町今須	8	関ヶ原バイパスの現道であり、現在事業中の関ヶ原バイパス供用後に移管が可能と見込まれ、移管する方向で協議を進めている。
岐阜県	21	美濃加茂市御門町	各務原市鵜沼東町	12	坂祝バイパスの現道であり、現在事業中の坂祝バイパス供用後に移管が可能と見込まれ、移管する方向で協議を進めている。
岐阜県	41	高山市冬頭町	高山市国府町	7	高山国府バイパスの現道であり、現在事業中の高山国府バイパス供用後に移管が可能と見込まれ、移管する方向で協議を進めている。
岐阜県	41	美濃加茂市御門町	加茂郡川辺町石神	7	美濃加茂バイパスの現道であり、現在事業中の美濃加茂バイパス供用後に移管が可能と見込まれ、移管する方向で協議を進めている。
岐阜県	156	羽島郡岐南町	郡上市白鳥町向小駄良	72	移管する方向で、財源、移管の時期等について協議中である。
静岡県	1	藤枝市横内	島田市野田	14	藤枝バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
静岡県	1	掛川市八坂	掛川市沢田	9	掛川バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
静岡県	1	磐田市三ヶ野	磐田市小立野	8	磐田バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
静岡県	1	浜松市境	浜名郡新居町浜名	7	浜名バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
静岡県	138	山梨県境	御殿場市深沢	20	東富士五湖道路の現道を含む県境～御殿場市深沢間20kmについて、須走道路・御殿場バイパス(西区間)の全線供用後(暫定2車線供用も含む)に移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
静岡県	139	富士市青島町	山梨県境	36	西富士道路の現道を含む富士市青島町～県境36kmについて、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
静岡市	1	静岡市清水区	静岡市駿河区	23	静清バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、共同溝の現工事区間の完了後に移管する方向で調整を進めている。
浜松市	1	浜松市西区	浜松市西区(市境)	7	浜名バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
愛知県	19	名古屋市境	春日井市勝川町	1	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の完成時期を踏まえ、移管時期について調整を進めている。なお、国道302号より外側の区間については、国道302号等を介して広域ネットワークを形成する路線である。
愛知県	22	名古屋市境	名古屋市境	1	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の完成時期を踏まえ、移管時期について調整を進めている。なお、国道302号より外側の区間については、国道302号等を介して広域ネットワークを形成する路線である。
愛知県	22	名古屋市境	清須市朝日	1	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の完成時期を踏まえ、移管時期について調整を進めている。なお、国道302号より外側の区間については、国道302号等を介して広域ネットワークを形成する路線である。
愛知県	153	豊田市足助町	豊田市足助町	3	足助バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
愛知県	155	一宮市緑	一宮市音羽	2	早期の移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。
愛知県	155	知立市上重原町	瀬戸市東茨町	43	現在事業中の豊田南バイパス等の完成時期を踏まえ、移管時期について調整を進めている。
名古屋市	19	名古屋市熱田区	名古屋市守山区(市境)	13	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の供用後、移管する方向で調整を進めている。
名古屋市	22	名古屋市中区	名古屋市西区(市境)	5	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の供用後、移管する方向で調整を進めている。
名古屋市	22	名古屋市西区(市境)	名古屋市西区(市境)	1	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の供用後、移管する方向で調整を進めている。
名古屋市	41	名古屋市東区	名古屋市北区	6	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の供用後、移管する方向で調整を進めている。
名古屋市	153	名古屋市天白区	名古屋市天白区	3	国道302号(名古屋環状2号線)の内側に存在する区間である。当該区間については、現在事業中の国道302号東南部区間の供用後、移管する方向で調整を進めている。
三重県	1	三重郡朝日町小向	四日市市大治田	13	北勢バイパスの現道であり、現在事業中のバイパス整備が完了した段階で移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。なお、「整備が完了」と判断する時期については、今後も双方協議する。
三重県	1	亀山市太岡寺町	亀山市関町	3	関バイパスの現道であり、現在事業中のバイパス整備が完了した段階で移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。なお、「整備が完了」と判断する時期については、今後も双方協議する。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県 ・ 政令市	路線 番号	起点	終点	延長 (km)	備考
三重県	23	鈴鹿市北玉垣町	松阪市小津町	30	中勢バイパスの現道であり、現在事業中のバイパス整備が完了した段階で移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。なお、「整備が完了」と判断する時期については、今後も双方協議する。
三重県	42	松阪市小津町	松阪市八太町	12	松阪多気バイパスの現道であり、現在事業中のバイパス整備が完了した段階で移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。なお、「整備が完了」と判断する時期については、今後も双方協議する。
三重県	42	南牟婁郡紀宝町井田	南牟婁郡紀宝町成川	4	紀宝バイパスの現道であり、現在事業中のバイパス整備が完了した段階で移管が可能と見込まれ、移管する方向で調整を進めている。なお、「整備が完了」と判断する時期については、今後も双方協議する。
福井県	8	敦賀市田結	敦賀市小河口	8	敦賀バイパスの現道であり、現在事業中の敦賀バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
福井県	27	三方郡美浜町佐田	三方郡美浜町佐柿	6	美浜東バイパスの現道であり、現在事業中の美浜東バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	1	湖南市朝国	湖南市吉永	2	現在事業中の水口道路・栗東水口道路Ⅱの整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	1	湖南市吉永	湖南市石部	6	現在事業中の水口道路・栗東水口道路Ⅱの整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	1	湖南市石部	栗東市手原	5	現在事業中の栗東水口道路Ⅰの整備が完了し、さらに、その先線である国道1号の大江～山科間のバイパスが整備され、現国道1号区間からバイパス区間に主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	8	伊香郡西浅井町塩津浜	伊香郡西浅井町塩津浜	1	現在事業中の塩津バイパスの現道拡幅を含む一連区間の整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	8	米原市顔戸	彦根市佐和山町	6	現在事業中の米原バイパスの全区間の整備が完了し、国道21号からの流入交通も含めて、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	161	大津市今堅田	大津市比叡辻	7	湖西道路の真野インターまでの4車線化、西大津バイパス全区間の4車線化及び現道の浜大津交差点改良の整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	161	大津市比叡辻	大津市逢坂	9	湖西道路の真野インターまでの4車線化、西大津バイパス全区間の4車線化及び現道の浜大津交差点改良の整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
滋賀県	161	大津市北小松	大津市木戸	7	現在事業中の志賀バイパスの整備が完了し、現道からバイパスに主交通の転換がなされた時点で、現道の移管が可能と見込んでいる。
京都府	1	京都市境	大阪府境	8	洛南道路・京都南道路を除く区間について、第二京阪道路の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
京都府	27	船井郡京丹波町蒲生	舞鶴市京田(舞鶴西IC)	49	現在事業中の京都縦貫自動車道全線供用時を視野に入れて移管が可能と見込まれる。なお、下山バイパス(未供用区間)3.3kmを含む。
京都府	163	奈良県境	木津川市山城町	7	国による精華拡幅及び天神山線の整備を前提として、移管時期を今後調整する。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
京都市	1	京都市南区	京都市伏見区(市境)	8	第二京阪道路、京滋バイパスの現道で、現在事業中の第二京阪道路の供用後に移管が可能と見込んでいる。
大阪府	1	京都府境	大阪府境	21	現国道1号であり、現在事業中の第二京阪道路の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
大阪府	26	阪南市	岬町	13	現国道26号であり、現在事業中の第二阪和国道の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
大阪府	163	大阪府境	奈良県境	14	早期の移管が可能と見込まれ、清滝生駒道路の事業の状況を踏まえて今後適切な移管時期を協議する。
大阪府	165	柏原市	奈良県境	3	中和西幹線香芝・柏原区間の整備と調整を図りつつ、移管時期を協議する。
大阪府	171	箕面市	池田市	2	池田バイパスの現道区間であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
大阪府	171	京都府境	兵庫県境	28	新名神高速道路の供用時を視野に入れて移管が可能と見込んでいる。
大阪府	176	兵庫県境	大阪府境	12	早期の移管が可能と見込んでいる。
大阪市	1	大阪市旭区(市境)	大阪市旭区	2	第二京阪道路の現道で、現在事業中の第二京阪道路の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
大阪市	25	大阪市東住吉区	大阪市北区	8	継続事業の進め方等について市と国の協議の場を設け、その成果を踏まえ、移管時期等を今後調整する。
大阪市	176	大阪市淀川区(市境)	大阪市淀川区(市境)	0.1	早期の移管が可能と見込んでいる。
兵庫県	29	姫路市相野	姫路市林田町	2	姫路北バイパス(先行整備区間)の現道であり、現在事業中の姫路北バイパスの部分供用後、早期に移管が可能と見込んでいる。
兵庫県	29	姫路市林田町	姫路市林田町	5	姫路北バイパス(先行整備区間以外)の現道であり、現在事業中の姫路北バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
兵庫県	175	神戸市境	丹波市氷上町	50	早期の移管が可能と見込まれ、西脇バイパス、西脇北バイパスの事業の状況を踏まえて今後適切な時期を協議する。
兵庫県	176	西宮市山口町	宝塚市栄町	12	早期の移管が可能と見込まれ、名塩道路の事業の状況を踏まえて今後適切な時期を協議する。
兵庫県	176	川西市小戸	大阪府境	0.1	早期の移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
神戸市	2	神戸市中央区	神戸市中央区	5	浜手バイパスの現道であり、市内の幹線道路ネットワークの検討を踏まえ移管が可能と見込んでいる。
神戸市	2	神戸市垂水区	神戸市西区	8	神戸西バイパスの側道部であり、神戸西バイパス全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
神戸市	175	神戸市西区	神戸市西区(市境)	10	現在事業中の神出バイパス・平野拡幅の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
奈良県	25	生駒郡斑鳩町幸前	生駒郡斑鳩町龍田	5	斑鳩バイパスの現道であり、現在事業中の斑鳩バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
奈良県	163	大阪府境	京都府境	2	清滝生駒道路のバイパス区間の現道であり、現在事業中の清滝生駒道路の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
奈良県	165	香芝市穴虫	橿原市曲川町	12	大和高田バイパスの現道であり、現在事業中の大和高田バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
和歌山県	26	和歌山市延時	和歌山市西汀丁	3	和歌山北バイパスの現道であり、バイパスの整備の進捗を踏まえ移管時期等について更に協議を進める。
和歌山県	42	田辺市稲成町	田辺市芳養町	5	田辺西バイパスの現道であり、バイパスの整備の進捗を踏まえ移管時期等について更に協議を進める。
島根県	9	簸川郡斐川町併川	出雲市高松町	7	出雲バイパスの現道であり、実施している補修工事の完了後に移管が可能と見込んでいる。
島根県	191	山口県境	益田市中吉田町	15	左記区間の山陰道の整備完了後に移管が可能と見込んでいる。
岡山県	2	倉敷市玉島阿賀崎	浅口市金光町	4	玉島笠岡道路の現道であり、倉敷福山道路の全区間供用後に移管が可能と見込んでいる。
岡山県	2	浅口郡里庄町浜中	笠岡市用之江	8	笠岡バイパスの現道であり、倉敷福山道路の全区間供用後に移管が可能と見込んでいる。
広島県	2	三原市糸崎町	三原市新倉町	10	三原バイパスの現道であり、現在事業中の三原バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
広島県	2	福山市霞町	福山市瀬戸町	5	福山道路の現道であり、倉敷福山道路の整備後に移管が可能と見込んでいる。
広島県	2	東広島市八本松町	安芸郡海田町南堀川町	10	東広島バイパス、安芸バイパスの現道であり、現在事業中の東広島バイパス、安芸バイパスの整備後に移管が可能と見込んでいる。
広島県	2	広島県安芸郡海田町日の出町	安芸郡海田町窪町	0.4	広島南道路の現道であり、現在事業中の広島南道路の整備後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
広島市	2	広島市安芸区	広島市安芸区	12	東広島・安芸バイパスの現道であり、現在事業中の東広島バイパス、安芸バイパスの暫定供用(東広島バイパス(海田工区)及び広島南道路(明神工区)の整備を含む)後に移管が可能と見込んでいる。
広島市	2	広島市安芸区	広島市西区	17	広島南道路の現道であり、現在事業中の広島南道路の暫定供用(太田川・元安川渡河部の一般部橋梁の整備を含む)及び係争中の国道2号裁判の解決後に移管が可能と見込んでいる。
広島市	54	広島市安佐北区	広島市安佐北区	8	可部バイパス(可部南～大林アクセス道路)の現道であり、現在事業中の可部バイパス(可部南～大林アクセス道路)の暫定供用後に移管が可能と見込んでいる。
広島市	54	広島市安佐北区	広島市安佐北区	1	可部バイパス(大林アクセス道路～上根バイパス)の現道であり、現在事業中の可部バイパス(大林アクセス道路～上根バイパス)の暫定供用後に移管が可能と見込んでいる。
徳島県	55	小松島市大林町	阿南市津乃峰町	14	阿南道路の現道であるが、既にバイパス部暫定供用済であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
徳島県	55	阿南市津乃峰町	阿南市橘町	4	阿南道路の現道であり、現在事業中の阿南道路事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
香川県	11	木田郡三木町井上	高松市上天神町	10	高松東道路バイパスの区間であり、計画済の高松自動車道4車線化事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
香川県	32	丸亀市綾歌町	丸亀市綾歌町	2	綾南・綾歌・満濃バイパスの現道であるが、バイパス部が12月6日に暫定供用予定であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
香川県	319	丸亀市原田町	仲多度郡まんのう町買田	11	計画済の善通寺バイパス4車線化事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	11	四国中央市川之江町	四国中央市具定町	8	川之江三島バイパスの現道であり、現在事業中の川之江三島バイパス事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	11	新居浜市船木	新居浜市萩生	7	新居浜バイパスの現道であり、現在事業中の新居浜バイパス事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	11	西条市飯岡	西条市小松町	19	小松バイパスの現道であり、現在事業中の小松バイパス事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	33	上浮穴郡久万高原町東明神	松山市久谷町	10	三坂道路の現道であり、現在事業中の三坂道路事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	33	松山市北土居町	松山市小坂	3	松山外環状道路インター線の現道であるが、関連する国道ネットワークが整理され、現在事業中及び構想中の松山外環状道路事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	196	松山市大手町	松山市平田町	8	関連する国道ネットワークが整理され、現在事業中及び構想中の松山外環状道路事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	196	松山市平田町	今治市山路	36	早期の移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
愛媛県	196	今治市山路	今治市長沢	11	今治道路の現道であり、現在事業中の今治道路事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
愛媛県	196	今治市長沢	西条市小松町	14	早期の移管が可能と見込んでいる。
高知県	32	高知市北本町	高知はりまや町	1	附属する地下駐車場の取り扱いが決まった時点で移管が可能と見込んでいる。
高知県	33	吾川郡いの町枝川	吾川郡いの町波川	6	高知西バイパスの現道であり、現在事業中の高知西バイパス事業が完了した時点で移管が可能と見込んでいる。
高知県	56	須崎市吾井郷	須崎市下分	5	須崎道路の現道であるが、現在事業中の須崎道路が今年度末に暫定供用予定であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
福岡県	200	北九州市境	直方市大字頓野	2	早期の移管が可能と見込んでいる。
福岡県	200	北九州市境	直方市津田町	3	直方バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
福岡県	201	飯塚市片島	田川市弓削田	11	飯塚庄内田川バイパスの現道であり、飯塚庄内田川バイパスを全線2車線で供用し、現道で実施中の交通安全事業を完了した後に移管が可能と見込んでいる。
福岡県	201	糟屋郡篠栗町篠栗	飯塚市片島	18	八木山バイパスの現道であり、現在、八木山バイパスの現道で実施中の交通安全事業完了後に移管が可能と見込んでいる。
福岡県	201	福岡市境	京都郡苅田町大字二崎	61	現在事業中の行橋インター関連等の事業が完了後に移管が可能と見込んでいる。
福岡県	208	大牟田市船津町	佐賀県境	29	有明海沿岸道路の現道であり、現在事業中の有明海沿岸道路供用や浦島橋架替に合わせて段階的に移管が可能と見込んでいる。
福岡県	209	みやま市高田町濃施	久留米市東町	27	現在、実施中の交通安全事業完了後に移管が可能と見込んでいる。
福岡県	210	久留米市田主丸町上原	うきは市浮羽町山北	12	浮羽バイパスの現道であり、現在事業中の浮羽バイパスが全線2車線で供用後に移管が可能と見込んでいる。
北九州市	3	北九州市八幡東区	北九州市八幡西区	6	黒崎バイパスの現道であり、現在事業中の黒崎バイパスの全線2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
北九州市	200	北九州市八幡西区	北九州市八幡西区(市境)	12	早期の移管が可能と見込んでいる。
北九州市	200	北九州市八幡西区	北九州市八幡西区(市境)	3	直方バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
福岡市	3	福岡市東区	福岡市博多区	10	博多バイパスの現道であり、現在事業中の博多バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
福岡市	3	福岡市博多区	福岡市博多区	2	福岡南バイパスの現道であり、現在事業中の博多バイパスの全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
福岡市	201	福岡市東区	福岡市東区(市境)	1	移管時期については、201号の福岡県移管の状況を見据えつつ調整する。
福岡市	201	福岡市東区(市境)	福岡市東区(市境)	0.4	移管時期については、201号の福岡県移管の状況を見据えつつ調整する。
福岡市	202	福岡市博多区	福岡市西区	10	福岡外環状道路の現道であり、現在事業中の福岡外環状道路の全線供用後に移管が可能と見込んでいる。
佐賀県	202	唐津市東町	唐津市和多田	2	唐津バイパスの現道であり、今後適切な移管時期を協議する。
佐賀県	203	唐津市養母田	小城市三日月町樋口	34	厳木バイパス、多久佐賀道路(Ⅰ期)が事業中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
佐賀県	203	唐津市相知町長部田	唐津市厳木町中島	6	厳木バイパスの現道であり、厳木バイパスが事業中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
佐賀県	203	多久市北多久町大字多久原	小城市三日月町長神田	11	東多久バイパス、多久佐賀道路(Ⅰ期)の現道であり、多久佐賀道路(Ⅰ期)が事業中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
長崎県	57	諫早市森山町田尻	諫早市小野町	5	森山拡幅の現道であり、現在事業中の森山拡幅の供用後に移管が可能と見込んでいる。
熊本県	3	熊本市四方寄町	熊本市近見	13	熊本北バイパスの現道であり、現在事業中の熊本北バイパスの全線2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
熊本県	208	玉名市寺田	玉名市岱明町	7	玉名バイパスの現道であり、現在事業中の玉名バイパスの全線2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
熊本県	208	鹿本郡植木町大字滴水	鹿本郡植木町大字鞍掛	1	植木バイパスの現道であり、現在事業中の植木バイパス(事業中区間)の2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
大分県	10	大分市大字宮崎	大分市大字中判田	6	大分南バイパスの現道であり、大分南バイパスを含めた国道10号のネットワーク完成後に移管が可能と見込んでいる。
大分県	57	豊後大野市犬飼町下津尾	豊後大野市千歳町新殿	7	犬飼千歳道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
大分県	57	豊後大野市千歳町新殿	豊後大野市大野町田中	10	千歳大野道路の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県・政令市	路線番号	起点	終点	延長(km)	備考
大分県	57	豊後大野市犬飼町下津尾	豊後大野市犬飼町下津尾	1	現在事業中の犬飼バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
大分県	57	豊後大野市大野町田中	竹田市大字会々	15	大野竹田道路の現道であり、現在事業中の大野竹田道路の全線2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
宮崎県	10	宮崎市高岡町花見	宮崎市高岡町花見	1	花見改良の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
宮崎県	10	都城市高木町	都城市五十町	13	都城道路、都城道路(Ⅱ期)の現道であり、現在事業中の都城道路、都城道路(Ⅱ期)の全線2車線供用後に移管が可能と見込んでいる。
宮崎県	220	宮崎市大字折生迫	宮崎市大字内海	3	青島～日南改良(折生迫～内海)の現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
鹿児島県	3	薩摩川内市向田町	薩摩川内市隈之城町	1	隈之城バイパスの現道であり、早期の移管が可能と見込んでいる。
鹿児島県	3	いちき串木野市大字下名	いちき串木野市大字大里	3	市来バイパスの現道であり、市来バイパスの今後の供用時期を踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
鹿児島県	10	鹿児島市吉野町花倉	鹿児島市長田町	4	鹿児島北バイパスの現道であり、現在事業中の鹿児島北バイパスの今後の供用時期を踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
鹿児島県	10	始良郡加治木町反土	始良郡加治木町木田	3	加治木バイパスが整備中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。 加治木バイパスのバイパス部と現道のどちらを移管区間とするのかについても今後協議する。
鹿児島県	220	鹿屋市白水町	垂水市新城	7	古江バイパスの現道であり、現在事業中の古江バイパスの今後の供用時期を踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
鹿児島県	224	垂水市大字海渦	鹿児島市桜島横山町	13	桜島降灰対策があることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
鹿児島県	225	枕崎市西本町	鹿児島市城山町	52	川辺改良等が整備中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
鹿児島県	226	指宿市十二町	鹿児島市下福元町	32	平川道路等が整備中であることを踏まえ、今後適切な移管時期を協議する。
沖縄県	58	恩納村字瀬良垣	恩納村字南恩納	6	恩納バイパスの現道であり、現在事業中の恩納バイパスが全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	58	名護市大北	名護市数久田	10	名護東道路の現道であり、現在事業中の名護東道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	58	恩納村字南恩納	恩納村字仲泊	6	恩納南バイパスの現道であり、現在事業中の恩納南バイパスの全線完成後に移管が可能と見込んでいる。

(1) 移管する方向で今後更に調整を進めていくもの

都道府県 ・ 政令市	路線 番号	起点	終点	延長 (km)	備考
沖縄県	58	宜野湾市伊佐	浦添市牧港	5	宜野湾バイパスの現道であり、沖縄西海岸道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	58	那覇市久茂地	那覇市鏡水	1	那覇西道路の現道であり、沖縄西海岸道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	329	うるま市石川赤崎	沖縄市後原	6	石川バイパスの現道であり、現在事業中の石川バイパスの全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	331	豊見城市瀬長	糸満市兼城	5	豊見城道路の現道であり、現在事業中の豊見城・糸満道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	331	糸満市兼城	糸満市真栄里	3	糸満道路の現道であり、現在事業中の豊見城・糸満道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	331	那覇市久茂地	那覇市鏡水	1	那覇西道路の現道であり、沖縄西海岸道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	331	那覇市奥武山町	名護市字二見スギンダ	47	沖縄西海岸道路等の広域道路網整備や南部東道路、那覇空港拡張整備や現在事業中のマリンタウンプロジェクトなど沖縄中南部地域振興が所期の目的・成果を発揮した時点で移管が可能と見込んでいる。
沖縄県	332	那覇市久茂地	那覇市鏡水	2	那覇西道路の現道であり、沖縄西海岸道路の全線完成後に移管が可能と見込んでいる。

以上、81路線 2,527 km